船舶の低炭素化等推進セミナー

日　時：　平成２５年２月２８日（木）１４：００～１７：００　（１３：３０開場）
場　所：　神戸国際会館(〒651-0087　神戸市中央区御幸通八丁目1-6　9F)（案内図参照）
共　催：　(一社)日本船舶機関士協会／国土交通省海事局
後　援：　日本内航海運組合総連合会／(一社)日本旅客船協会
協　賛：　（公財）日本財団
協　力：　(社)日本船用工業会

参加費無料
定員180名

開催主旨

我が国の地球温暖化防止対策については、京都議定書目標達成計画の計画期間が平成 24 年度をもって終了することを踏まえ、国際的枠組みの合意形成に関する国際交渉の動向を見据えつつ、平成 25 年度以降の地球温暖化防止対策について検討を進めているところですが、内航海運における地球温暖化防止対策として、他の輸送モードと比較して環境低負荷性に優れている海上輸送モードの特性を高めるため、船舶の燃料消費量の削減や低炭素化の推進に取組んでいるところであり、今後も船舶の低炭素化等を推進するためには、個々の事業者による取組みを進めていくことが重要となっています。

このため、(一社)日本船舶機関士協会と国土交通省海事局は、(公財)日本財団の協賛を得て、内航海運業界における地球温暖化防止対策としての省エネ推進に当たり、船舶の運航面において環境負荷を低減し、産業基盤の強化を図るべく船舶の低炭素化等推進セミナーを開催いたします。

＜プログラム＞

13:30　開場　(会場にて省エネ機器パンフレット配布・パネル展示)

14:00　開会挨拶　国土交通省海事局　内航課長　大石　英一郎

14:05　特別講演　『見える化』による低炭素運航推進のキーポイント
東京海洋大学　名誉教授　大 津 皓 平

14:45　「省エネ診断と省エネルギー推進支援ソフトについて」
(一社)日本船舶機関士協会　理事・上席研究員　廣 瀬 典 樹

15:25　質疑応答

15:35　休憩

15:50　「省エネに対する船社の取り組み事例」
琉球海運(株)　常務取締役　船舶部長　三 上 郁 夫

16:20　「平成 25 年度以降の内航海運省エネ支援事業について」
(一社)日本船舶機関士協会　専務理事　宮 寺 重 男

16:45　質疑応答

16:55　閉会挨拶　(一社)日本船舶機関士協会　会長　武 田 和 彦

●会　　場

神戸国際会館　９Ｆ　大会場
（神戸市中央区御幸通八丁目 1-6 ）
Tel. 078-230-3196 Fax.078-230-3304

各線三宮駅から、三宮地下街（さんちか）を通り、「A8」「神戸国際会館」方面へ。
◆JR 三ノ宮駅（西口・中央口）から徒歩 3 分
◆阪急三宮駅（東改札口）から徒歩 3 分
◆阪神三宮駅（西口）から徒歩 2 分
◆神戸市営地下鉄西神・山手線三宮駅（東出口）から徒歩 5 分
◆神戸市営地下鉄海岸線三宮・花時計前駅から直結
◆ポートライナー三宮駅から徒歩 5 分
＊なお、車での来場はご遠慮ください。

●参加申込

入場は無料ですが、事前に以下事務局まで Email 又は Fax にて氏名、所属先・部署、役職名及び連絡先をご連絡ください。

【事務局／参加申込先】
〒102-0083　東京都千代田区麹町 4-5　海事ｾﾝﾀｰﾋﾞﾙ
（一社）日本船舶機関士協会　省エネ診断事務局　廣瀬、岩田
Tel.03-3264-2518　Fax.03-3264-2519
Email:　me-honbu@marine-engineer.or.jp

● お申込〆切は、平成 25 年 2 月 26 日(火)正午です。
＊定員になり次第、締め切らせて頂きます。
＊メールにてのお申し込みの場合は、事務局担当者宛てに下記必要事項をメールして下さい。
＊お申し込み後の案内はございません。
＊開催当日直接会場にお越し下さい。

＜参加申込書＞

船舶の低炭素化等推進セミナー参加申込書

ご芳名（ふりがな）	団体名/会社名
	所属部署・役職名
電話番号	ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ

＊個人情報に関する取り扱い：参加申込者の個人情報は、本セミナーにかかる連絡のみの利用とし、事務局が適正に管理致します。
＊当日参加された方には、省エネ自己診断サンプルソフト及び取扱説明書を無償提供いたします。